

平成29年度 第26回 数理分子生命理学セミナー

日時: 平成30年1月17日(水) 14:35～

場所: 理学部 E211 講義室

講師: 岩根 敦子先生 (理化学研究所 生命システム研究センター
広島大学共同研究拠点 細胞場構造研究ユニット・ユニットリーダー)

演題: 今まで見えなかった細胞超微細構造のラビリンスを探検できたら面白い

要旨: 細胞や組織内の重要なイベントを可視化するために、近年、様々な顕微鏡が開発されている。その中で電子顕微鏡観察は標的分子並びに細胞小器官だけではなく、それを取り囲む環境を含めた超微細構造を可視化出来る利点がある。細胞レベルの3D 構造解析のために現在、クライオトモグラフィーを用いた無染色細胞のイメージングと FIB-SEM と再構築による 1 細胞丸ごとモデリングを行っております。先端光学顕微鏡から得られた結果をふまえ、さらに、先端電子顕微鏡と三次元再構築法を用いた細胞の立体構造解析から細胞分裂過程を解明・確認するための新しい細胞場構造解析技術を用いて得られた結果をご紹介します。

数理分子生命理学セミナー世話人 楯 真一 (内線 7387)

今回のセミナーは(5研究科)共同セミナーとして認定可能です